

2020年5月25日

各位

**2 型糖尿病治療剤 テネリグリプチン (MP-513) について  
タイにおける販売承認を取得**

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：上野裕明、以下「田辺三菱製薬」）は、2 型糖尿病治療剤「TENELIA<sup>®</sup>」（一般名：テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物、日本製品名：「テネリア<sup>®</sup>錠 20mg」）を、当社海外子会社より、タイ当局（Food and a Drug Administration Thailand）に申請しておりましたが、4 月 7 日に販売承認を取得しましたので、お知らせします。

テネリグリプチンは、日本においては、2012 年 6 月に承認、2014 年には韓国でも承認され、今回のタイの承認は 3 か国目となります。

タイにおいては、当社の販売子会社であるミツビシ タナベ ファーマ タイランド（Mitsubishi Tanabe Pharma (Thailand) Co., Ltd.）が医薬品販売承認取得者として、TENELIA<sup>®</sup>の製品名で販売します。

本剤は、田辺三菱製薬が創製した日本オリジンの DPP-4（Dipeptidyl Peptidase-4）阻害剤であり、1 日 1 回投与によって毎食後の血糖ならびに空腹時血糖を改善する効果が認められています。また、腎機能障害および肝機能障害の程度に応じた用量調整が不要であるという特長もあり、幅広い糖尿病患者さんに使用されています。

現在、中国を含むアジア諸国で申請中であり、本剤を 1 日でも早く患者さんへお届けするために早期承認取得に向けて取り組んでおります。

当社は、増加傾向にある世界の糖尿病患者さんに対して、治療の選択肢を提供することで、患者さんの生活の質を高められるよう努めてまいります。

以上

**田辺三菱製薬株式会社 広報部**

（お問合せ先） 報道関係者の皆様

TEL：06-6205-5119

◆参考◆

■テネリグリプチン（日本製品名：テネリア<sup>®</sup>錠 20mg）について

2 型糖尿病治療剤「テネリア」（一般名：テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物、日本製品名：「テネリア<sup>®</sup>錠 20mg」）は、日本では、2012 年 6 月に承認、2013 年 12 月に効能一部変更承認され、韓国では、ビグアナイド系薬剤との併用療法で 2014 年 4 月に承認されています。今回、販売承認取得を得たタイのほか、中国を含むアジア諸国で申請中です。

■ミツビシ タナベ ファーマ タイランド (Mitsubishi Tanabe Pharma (Thailand) Co., Ltd.) について

ミツビシ タナベ ファーマ タイランドは、田辺三菱製薬の連結子会社として、2016 年にタイに設立されました。タイは、アセアン地域においてインドネシアと並んで ASEAN 市場最大級の医薬品市場を有しており、ミツビシ タナベ ファーマ タイランドは、現在、ヘルベッサーなどの循環器用剤の販売を行っています。また、今後、タイにおいて承認される製品の販売も行っていきます。